

ほくえい未来ラボ

本日は、「ほくえい未来ラボ」を開催いたしましたところ、予め趣旨にご賛同いただいた皆さま、そして関係者の皆さま、ご出席誠にありがとうございます。

この取り組みは、北栄町の未来を創る研究所として、皆さまに北栄町が持続可能なまちとして発展していけるにはどうしたらよいかなど研究員となって進めていただくものです。

これまでは、提案して終わりというような方法でしたが、一歩進んで、自ら情報を集め・分析し、調査・研究し、すなわち「学び」をテーマにし、最終的に提案していただくものです。

時間はかかりますが、自己研鑽の場としても活用できます。将来は、地域のリーダーとなっていただきたいと思います。

今回は、「住民と協働で進めるインフラ管理のあり方」についてです。毎年、自治会要望というものを取りまとめていますが、ほとんどがこのインフラ関係、すなわち道路や水路の修繕要望です。ではなぜ、それを町は修繕しないのか？町では、限られた予算の中で緊急性などを検討し、実施しているからです。

また、管理などは、関係者や行政だけでは、適正な管理が難しくなっているものもあります。放っておくと、大雨時などには災害が発生してしまいます。

そこで、適切な管理をどうしたらできるか？などについて、研究していただきたいと思います。

北栄町が持続可能なまちとして発展するような提案を期待し、開会にあたってのごあいさつといたします。

令和 5 年 5 月 27 日

北栄町長 手嶋俊樹